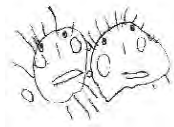


いっぽだより



H29年度 No. 5

はじめのいっぽ弥生
平成29年9月 日

季節の変わり目となり、体調を崩しやすい今日この頃ではありますが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

先日、「今日は暑いねえ…」とスタッフがつぶやくと、深呼吸を一つして、「でも、風はもう秋だね」と答えたお友だちがいました。季節の移り変わりを、肌でしっかりと感じ取っているんだなあと、じんわりと温かい気持ちになりました。

現在、いっぽの庭の周りにはコスモスやカスミソウなど、色とりどりの花が咲いています。6月から7月にかけて、スタッフや子どもたちが、猛暑に耐えながらひたむきに道路わきの雑草を抜き、土を返し、種をまいたものが芽吹いたのです。



しかし、花壇がにぎやかになっても、ヒマワリだけがなかなか花を咲かせてくれませんでした。背丈は2メートルにもなろうかというのに、どうしたことだろう…。毎朝早朝散歩をしている私は、祈る思いで観察を続けていました。

もう8月も終わってしまう…そんなある日、たった一輪だけがおずおずと黄色く色づいていることに気づきました。そのうちに、3, 4, 5輪と競うように開花をし、今では、いっぽのシンボルであるかのように咲き誇っています。

コツコツと地道で大変な作業を続け、愛情をかけながら花を育ててくれているスタッフの真心と、それに応えるように咲き乱れる花たち。成長する速さは、花によって違います。ヒマワリたちも、ゆっくり、ゆっくりですが、しっかりと大地に根を張り、「いつか必ず花は咲く」ことを、私たちに教えてくれているようでした。



○今後の予定○

9月11～15日	トウキビ、ジャガイモ収穫期間
9月11日(月)	スタッフ定例会議
9月16日(土)	ピザ交流会
9月20日(水)	親子でいっぽ(AM 幼児対象)

◎スタッフ一人ひとりの持ち味を、子どもたちに◎

クライミングの壁やテラスなど、何でも作ってしまおうわたる先生。夏休みに、みんなでいっぼの庭の周りに「塀」を作ろうという目標を立て、製作に取り掛かりました。

子どもたちの服にペンキがつかないように、一人ひとりの作業スペースを作り、道具をそろえ、順序立てて手順を説明…。しっかり段取りをしたおかげで、子どもたちも見通しを持ち、驚くほどの集中力を発揮。きれいに色塗りを仕上げる事ができて、誰もが達成感にあふれた笑顔でした。おかげで、いっぼの看板も、より一層引き立っています。



絵や音楽が好きなかおる先生。日常のささやかな感動を言葉につづり、絵本を作ったり、音楽仲間と歌を作ったりもしています。感じたこと、伝えたいことがあるとき、色々な自己表現の方法があるんだよ…。いっぼの子どもたちが、のびのびと五感を使い、絵を描いたり、音遊びを楽しむことで自分を表現し、お互いを認め合うことで、日々の生活を豊かに過ごしてもらえたら…と思います。

朝の3時3分（←ここがミソ）に起床し、勉強を続けているひっちゃん先生。毎日の努力が実り、「上級心理カウンセラー」「メンタル心理カウンセラー」「チャイルドカウンセラー」など、数々の資格を取得しました。「継続は力なり」を実現した素晴らしさと勉強の成果を、いっぼでの日々の活動に大いに生かしていけたらと思います。何か困ったことがあれば、気軽にご相談くださいね。

また、家事の合間をぬって布絵本を作ってくれたり、いつもアンテナを張って、いっぼの活動に役立つような情報を集めてくれたり、一緒に汗を流してカーリングやミニバレーを教えてくれたり、安全に遊べるように、遊具を修理してくれたり…。いっぼのスタッフ全員が、子どものため、自分にできることをひたむきに実践。それぞれの得意なことを、少しでもいっぼの子どもたちに還元するため、スタッフ自身も一緒に成長していきたいと考えています。



◎手足を使い、働く喜びを知る！◎



幼児チームで、ポウルいっぱい野菜を収穫！



みんなで黙々とミニトマトの皮むき作業中



シソを一枚一枚もいで、ジュースを作ったよ！

いっぼの畑では、赤く熟したミニトマトが食べきれないほど収穫できました。

無駄なく、おいしく食べるには…はちみつ漬けがいいね！さっそく収穫後のトマトに切れ目を入れ、熱湯にくぐらせて湯むきをします。みんなで根気強く集中し、協力して一粒一粒うすい皮をむきました。

一週間後、出来上がったはちみつ漬けを食べたとき、おいしくてうれしいのはもちろん、自分たちで手間ひまをかけて作り上げた満足感・達成感に、ニコニコ。そうした経験を通し、自信や豊かな感性が育まれていくのだなあ実感したひとときでした。

今後も、幅広くアンテナを張り巡らせながら活動が続け、日々の生活体験から豊かな心身を育てていきたいと思っておりますので、温かく見守っててくださいね。



好天の日をねらい、三日三晩かけて梅干し作り



何が出来るのかな？興味津々です。



好天の日をねらい、三日三晩かけて梅干し作り



創意工夫しつつ、チャイルドシート置き場完成！働く姿を、尊敬のまなざしで見つめる子どもたち。



生地作りから炭火で焼き上げるまで、自分の手で作った棒パン。外で食べたら、最高でした！

◎長期休みならではの経験を◎

前ページで様々な経験について触れましたが、長期休みだからこそできることにも
どんどんチャレンジしたい！

というわけで、代表数人で「汽車の旅」へ行ってきました。朝は直接、帯広駅に集
合！目的地は、清水町です。自分で切符を買ったり、初めての街なみを観察したりし
ました。最後は、ちゃんとまとめのレポートも書き、みんなの前で発表しました。



また、山へ探検に出かけたり、川へ行ってザリガニを獲りにいったときには、たま
たま居合わせたおじさんに、上手な見つけ方を教えてもらったり…。(捕まえたあと、
ザリガニレースも楽しみました♪) などなど、出かけた先で、色々な人との触れ合い
もあり、貴重な経験をつみ重ねることが出来ました。



夏休み後は、各々の学校生活を純粋に楽しむいっぽの子どもたちですが、世間では、
二学期になって早々、自ら命を絶つ子どもが急増するといえます。悲しいニュースが
流れるたびに、心が痛みます。



この世に生を受けるということは、何よりも尊い奇跡です。その一人ひとりの尊い
子どもたち、そのまま、ありのままでいいんだよ。人類 400 万年の長い歴史の中、い
っぽヒマワリのように、ゆっくり、ゆっくりでいいから、力強く生きていこうね。

幼児チームも9月からあらたなメンバーを迎えて再始動！みんなで楽しもうね♪